

## 【22\_102/思考系メルマガ】『模倣』に始まり、『個性』が生まれる

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

今日の本テーマに入る前に、ちょっと前段のお話にお付き合いください(笑)

前からいろんな言い方をして伝えていることなのですが

トレードというのは、殆どの人にとって『本業とは別の収入源』として取り組むものであると考えています。

なぜかというと、『投机(トレード)』というものの自体、損益の結果が『確率論』にどこまでも囚われるものであり

「相場の不確実性による収益」に一本化するのでは、リスク管理の観点からも適切ではないと思うからです。

このような考えがベースなので、僕は基本的に「専門トレーダー」を目指すのはあまりおススメしていません。

「あれ？クロは専門じゃないの？」という質問も良くもらうのですが

皆さんご存じの通り、僕はトレード系なら有料講座やオンラインサロンを『運営事業』として行っていますし

実はトレードとは全然関係のないフリーのお仕事もしているので

トレードは『複数の収益源のひとつ』として行っています。(あ、あと主夫業 笑)

僕自身、トレードの収益を(メンタル面で)安定させるためにも、複数のポートフォリオを持って『兼業』としてトレードするのを強くおススメしています。

さて、前置きが長くなってしまいましたがそろそろ本題に入りましょう。

## ■ トレード技術は『模倣』から始まるが…

冒頭の話、今回のテーマとどう関係があるのかはこれからちよつとずつ説明しますね。

まず、トレードを学習するうえで『見本』となるものがあつたほうが取り組みやすいのは事実ですが

**【誰かの“模倣”だけでは、トレードスタイルは完成しません】**

なぜなら、自分がもともと持っている 本業 との兼ね合いだったり、日々の生活と

調和したトレードの仕方を模索していく必要があり、その状況は千差万別だからです。

ですから、必要なパーツとなる『ベース技術』は僕らの 実践経験 を踏まえて常日頃から共有していますが

皆さんには、その「マネ」で終わるのではなく、最終的には『自分なりのスタイル』を確立してほしいと思っています。

といっても、自発的にどんどん検証とテストを突き詰めていくと、結果的にスタイルは出来上がっていくんですけどね(笑)

この辺が『個性』とも言えるのかもしれません。

僕が最近このことをつくづく実感したのは

現在運営しているオンラインサロン(omukuroファーム)で

日々研鑽を積んでいるメンバーが次々と自分のスタイルを体系化し、noteなどの媒体で共有してくれるようになってきたからです。

参考までに、2例ほどご紹介しますね。

▼チュパさん(短期デイトレ系)▼

<https://note.com/chupa/n/n183618ab5c13>

▼凜凜さん(サイクル理論、スイング系)▼

<https://note.com/hotarou/n/n71f31d7a57b3>

どちらもサロン内での共通手法としてシェアしている『MA収縮』や『③波理論』を踏まえて  
個々の生活状況や性格に合わせて『自分なりのスタイル』に落とし込みを行った成果です。

同じ手法を学んでも、とことん煮詰めるとここまで個性の差が出るのだから

トレードって本当に面白いなと思うわけです。

何も、ここまで突き詰めて体系化をしないと、トレードスタイルが出来上がらない

という訳ではありませんが

自分がトレードを通じて何を達成したいのか？(=何を実現したいのか?)によって

『トレードで稼ぐ』ことへの意識の比重は大きく変わってきます。

ですから、トレードの為のトレードにならないためにも

自分の理想を実現するための『手段』としてトレードが傍らに在れるように

ひな形となる『ベース技術』を体得し、個性あるトレードスタイルを確立してほしいと思います。